

妙高市公共施設個別施設計画

平成31年3月

目 次

1 章	計画の目的と概要	
1 - (1)	策定の目的	1
1 - (2)	計画の位置づけ	1
1 - (3)	計画の対象範囲	2
1 - (4)	計画期間	3
2 章	施設の維持管理・更新等の実行	
2 - (1)	計画の進行	4
2 - (2)	予防保全と事後保全の考え方	4
2 - (3)	公共施設維持改修プランの作成	5
2 - (4)	公共施設維持改修プランの運用	5
2 - (5)	劣化状況の点検・診断	6
3 章	長期使用に向けた計画的な管理	
3 - (1)	耐用年数	8
3 - (2)	目標耐用年数の設定	8
3 - (3)	長寿命化施設の修繕・改修・建替え周期の考え方	9
3 - (4)	主要保全部位	10
3 - (5)	優先順位の基準	11
4 章	計画の推進	
4 - (1)	管理計画・再配置計画との連動	12
4 - (2)	すでに策定済みの個別施設計画（長寿命化計画）との連動	12
4 - (3)	施設情報の一元化・共有	12
4 - (4)	予算との連動	12
4 - (5)	計画の進捗管理と見直し	13
5 章	施設類型ごとの個別施設計画（公共施設維持改修プラン）	
1	市民文化系施設	14
2	社会教育系施設	19
3	スポーツ・レクリエーション系施設	20
4	産業系施設	24
5	学校教育系施設	26
6	子育て支援施設	28

7	保健・福祉施設	31
8	医療施設	33
9	行政系施設	34
10	公園	42
11	供給施設	47
12	その他の建物系施設	49
13	公園（インフラ系施設）	51
	【参考】既存の個別施設計画	52

1章 妙高市公共施設個別施設計画の目的と概要

1- (1) 策定の目的

国においては、平成 25 年にインフラのメンテナンスサイクルの構築について定めた「インフラ長寿命化計画」を策定しました。その後、地方自治体に対して所有する公共施設等の全体の状況を把握するとともに、市を取り巻く現況及び将来の見通しを分析し、これらを踏まえた公共施設等の維持管理・更新等のあり方の基本的な方針を定めることを目的とした計画策定の要請があり、平成 28 年 12 月に妙高市公共施設等総合管理計画（以下「管理計画」）が策定されました。

管理計画では、建物系施設の今後 40 年間の建替えや改修に要する費用は、623.7 億（年平均で 15.6 億円）、インフラ系施設の維持・更新費用は 1,007.3 億円（年間 25.2 億円）と試算されています。一方、平成 29 年度決算における普通会計歳入総額は 217.8 億円であり、平成 18 年度以降 217.8 億円～245.7 億円の間で推移しており、今後、市税収入の減少、普通交付税の合併算定替の終了に伴う交付税の縮減など、歳入の減少が見込まれています。

このような厳しい財政状況や、人口減少による施設利用者の減少、施設の老朽化などの背景の中、妙高市公共施設個別施設計画（以下「本計画」）は、市民が安全で安心して公共施設を利用できるよう建築物の安全性及び機能性を維持するため、長期的な視点に立って維持管理・更新等のあり方や財政負担の軽減・平準化、安全確保対策や効率的な運営等についての見通しをたてるために策定するものです。

1- (2) 計画の位置づけ

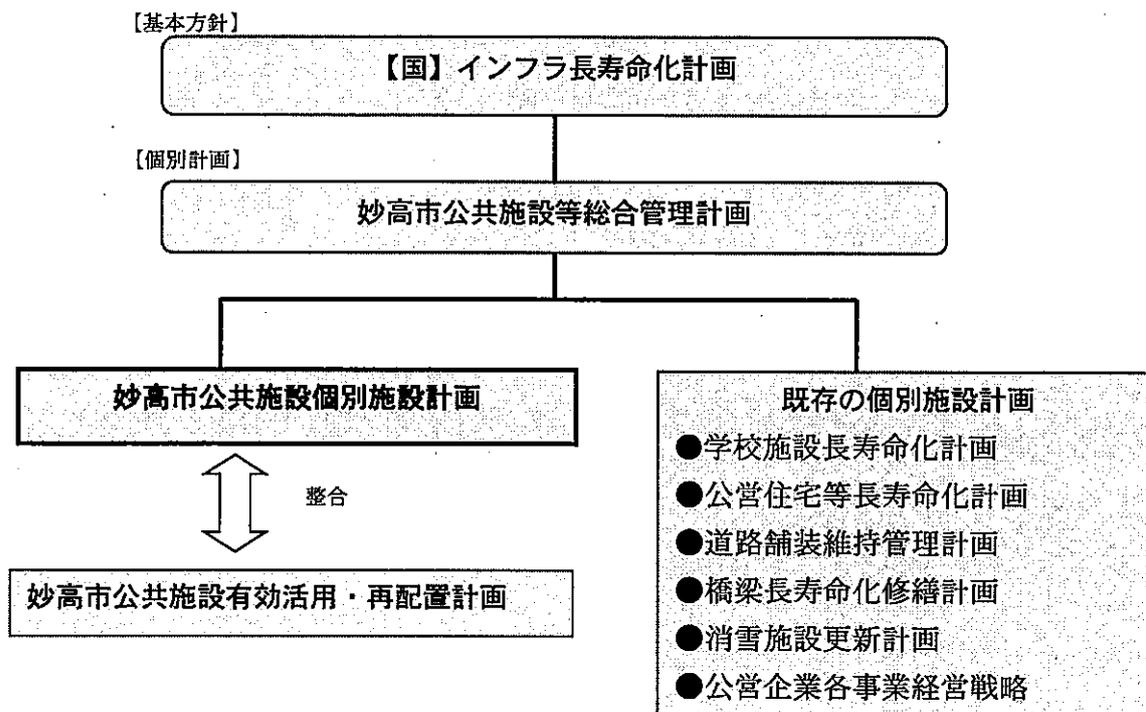
本計画は、管理計画の下位計画であり、管理計画における方針や、「妙高市公共施設有効利用・再配置計画」（平成 26 年 3 月策定。以下「再配置計画」）で定めた施設のあり方や施設の整理統合等の方針との整合を図りながら進めていくものとします。

また、各種公共施設等において、既に長寿命化計画を策定しているものについては、当該計画をもって個別施設計画の策定に替え、必要に応じて適切な見直しを行います。

なお、以下のものは各々の計画等を個別施設計画として準用します。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① 小・中・特別支援学校 | 学校施設長寿命化計画 |
| ② 市営住宅 | 公営住宅等長寿命化計画 |
| ③ 道路 | 道路舗装維持管理計画 |
| ④ 橋梁 | 橋梁長寿命化修繕計画 |
| ⑤ 消雪パイプ・流雪溝 | 消雪施設更新計画 |
| ⑥ 公営企業施設 | 公営企業各事業経営戦略 |

図表 1-2 妙高市公共施設等総合管理計画と現在ある個別計画との関係

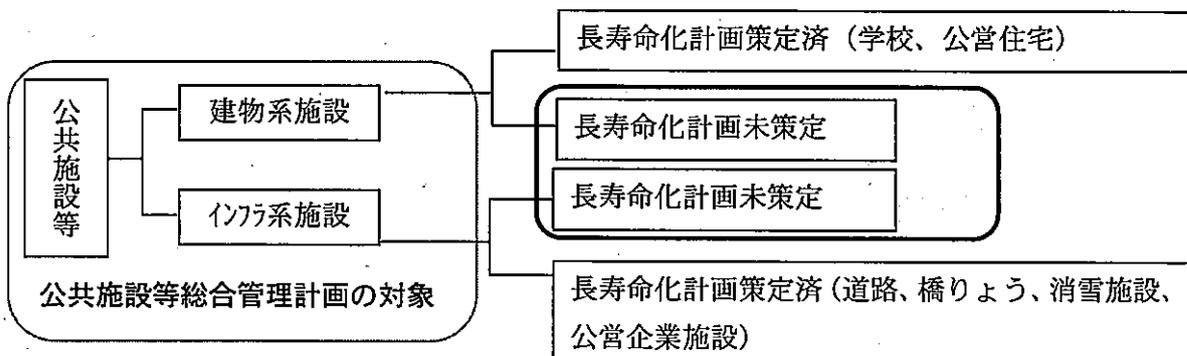


1 - (3) 計画の対象範囲

管理計画では、対象とした公共施設等について、施設分野毎に個別施設計画を策定し、計画的に維持管理を実施するものとし、既に長寿命化計画を策定しているものについては、当該計画をもって個別施設計画の策定に替えることとしています。

したがって、本計画の対象となる公共施設等は、管理計画の対象施設のうち長寿命化計画を策定していない施設とします。なお、それ以外の施設であっても本計画の趣旨を踏まえ、維持管理・更新等を実行し、必要に応じて適切な見直しを行います。

図表 1-3 本計画の対象範囲



1 - (4) 計画期間

上位計画である管理計画の終期と合わせ、平成 31 年度（2019 年度）から平成 37 年度（2025 年度）までの 7 年間とします。

なお、計画期間中においても、改修状況や劣化状況等の時点修正を加えながら、更新を行っていくものとし、進捗・修繕履歴等の管理を行い適時に計画の見直しを行います。

2章 施設の維持管理・更新等の実行

2-（1）計画の進行

管理計画では、①保有総量の抑制、②長期使用に向けた維持管理の見直し、③民間の力を活用した運営方法の見直し、④遊休資産の有効活用の4つの基本方針を掲げています。

その中で、施設を長期に使用することを前提に、維持管理手法を見直す取組を着実に推進することは喫緊の課題であり、施設所管課と財務課とが協力して本計画を推進していく必要があります。

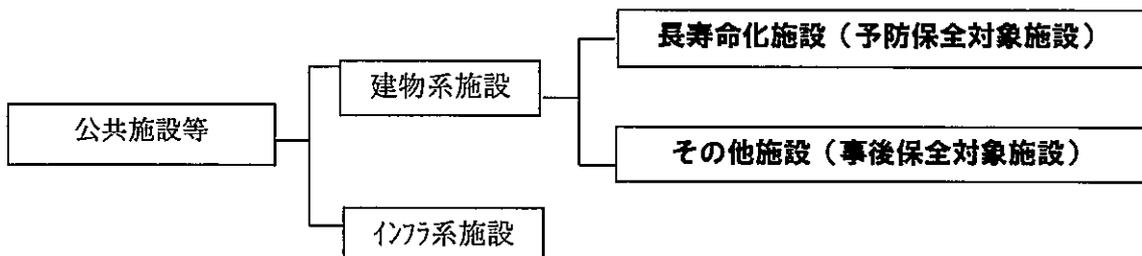
また、維持管理を行っていくうえでは、施設の廃止や他用途への転用、遊休施設の活用など再配置計画で定める方針との整合を図りながら推進していきます。

2-（2）予防保全と事後保全の考え方

これまでの施設の維持管理は、「壊れてから直す」という考えに基づき、施設の劣化や不備や不具合が生じた場合は、施設所管課が修繕や工事の時期を判断していましたが、今後、急速に建物の老朽化が進む中、これまでの対処療法的な「事後保全」から、時間の経過による劣化の状態を予測した上で計画的に適切な処置を行う「予防保全」の考え方を取り入れて、施設の長寿命化を図っていく必要があります。

中でも建物系施設は、長寿命化を進めることにより、建設後40年程度での建替えを減らし、建物のライフサイクルコストの削減を図ります。（長寿命化施設）

しかし、適時に修繕等の対策工事を行わないまま年数が経過している施設は、実質的に予防保全型管理により延命化していくことは困難なため、「事後保全」を基本として管理していくものとします。（その他施設）



2-(3) 公共施設維持改修プランの作成

施設を適正に維持管理していくうえで、修繕等を計画的に行う必要があります。そのため、本計画対象施設について「公共施設維持改修プラン」を作成し、それぞれの劣化状況や性能・機能水準を把握したうえで、長寿命化施設については、予防保全のための修繕（予防・維持）・大規模改修等の概ねの実施時期を示します。長寿命化施設以外の施設についても、安全性の確保やその時々々の要求性能を満たすとともに、事業費の平準化を考慮しながら、修繕等の実施時期を示します。

また、再配置計画における施設の統廃合・廃止等の方針が見直された場合には、改修等の実施時期も合わせて見直すこととします。

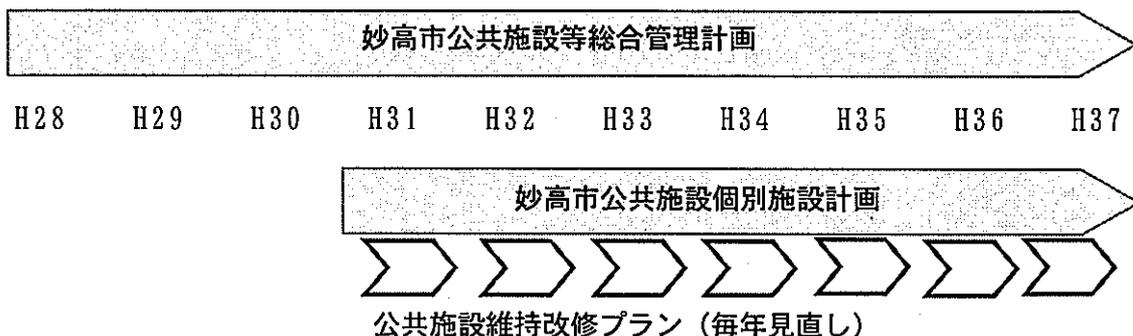
なお、施設の耐震化については、すでに廃止や取り壊し、改修の方向性が出ている施設や小規模施設を除くと全て完了しているため含まれていません。

2-(4) 公共施設維持改修プランの運用

公共施設維持改修プランに示した改修時期を参考に予算化の検討を行います。毎年度の施設の補修状況を調査し、施設ごとの消耗頻度の把握と最善の対応等、維持管理の実績データを蓄積し、今後の長期的な維持補修にフィードバックすることで、施設の更新時期（耐用年数）の見通しを立て適切な維持管理に活用します。

予算化の検討にあたっては、施設の利用状況や運営コストなどの実態とともに、劣化状況の調査に基づき、優先順位を考慮し判断することとしますが、財政状況、起債状況などにより実際の実施状況とは大きく異なることが予想されるため、公共施設維持管理プランの定期的な見直しを行いながら運用していくこととします。

なお、既存の個別施設計画がある施設も、予算の平準化の見通しを立てるため、公共施設維持改修プランと合わせて検討を行うこととします。



2 - (5) 劣化状況の点検・診断

公共施設維持改修プランを計画的に進めるにあたり、定期的に外観目視等により点検・診断により施設管理者及び所管課が劣化状況調査票を用いて調査し、調査結果を蓄積したうえで、修繕等の優先順位を判断していきます。

<劣化状況調査票>

施設名	施設番号	調査日
建物名		記入者
検査員	建築年度	年度(年度)
構造種別	延床面積	階数 地上 階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の変更)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
① 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフトンを目視点検できない			
② 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
			<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある				

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
③ 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切り等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障がい者等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> その他、内部改修工事			
④ 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
⑤ 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度
0 / 100点

劣化状況調査票により、現地でも目視調査や建築年及び改修等の経過年数を基本として、次に示す評価基準等に則ってA, B, C, Dの4段階で評価します。

調査にあたっては施設の状態のほか、果たしている役割や機能、利用状況等と合わせ、施設情報を管理していきます。

<評価基準と評価点>

○目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

○経年劣化による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備等】

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年未満
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

3-(3) 長寿命化施設の修繕・改修・建替え周期の考え方

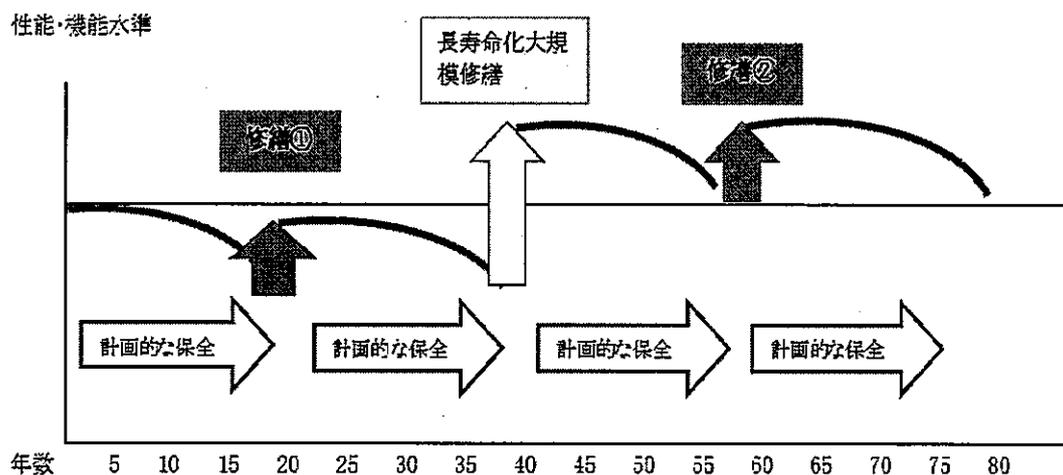
目標耐用年数に向けて、計画的な予防保全によって可能な限り施設を長く使い続ける「長寿命化施設」の修繕・(長寿命化)大規模改修・建替えの標準的な周期を以下のとおりとします。大規模改修履歴がある施設は大規模改修からの経過年を考慮しながら、劣化状況の調査を実施し不要な工事は見送るとともに、修繕工事をまとめて実施することで、全体の工事費を縮減できる場合は、異なる時期に予定されている工事の時期を調整します。

また、すでに建築から相当年数が経過しており、適時に予防保全を実施していない「その他施設」については、長寿命化のための改修等は是非を検討することとします。

【長寿命化施設（非木造建築物）の修繕周期目安】

	目的	周期 (目安)	工事内容
修繕① (予防)	経年により通常発生する損耗、躯体維持に必要な部分及び設備関係について予防保全(機能回復)	15年～ 20年	○予防保全工事(外壁・屋上など) ○設備(給水管・貯水槽・配水管・ガス管など) ○物理的な不具合への対応 ○機能向上は可能な範囲
長寿命化大規模改修	長期使用するため、設備を更新し、耐久性・機能を向上	35年～ 40年	○ほぼ全面的なりニューアル ○設備更新 ○内部改修(床・壁・天井) ○ユニバーサルデザイン・環境に配慮した改善
修繕② (維持)	経年により発生する損耗、機能低下に対する機能回復に加え、社会的要求を反映した機能の向上	55年～ 60年	○予防保全工事(外壁・屋上など) ○設備(給水管・貯水槽・配水管・ガス管など) ○物理的な不具合への対応 ○機能向上は可能な範囲
建替え	継続使用よりも建替えが合理的であると判断できる状態。集約・複合化の検討を合わせて行う	80年	○施設環境の充実・地球環境への配慮 ○災害に強い施設設備 ○ユニバーサルデザイン ○用途変更対応のフレキシブル構造 ○予防保全しやすい機器の選定・配置

長寿命化施設の修繕・大規模改修・建替えのイメージ



3-(4) 主要保全部位

計画的な予防保全によって修繕等を実施していくうえで、主要な部位に故障や不具合が発生すると建築物の機能が停止し施設運営に大きな影響を及ぼします。

修繕周期によって行う予防保全には、「建築物のライフサイクルコスト（（財）建築保全センター発行）」を参考にしながらこれまでの修繕実績などから、資料1の主要保全部位ごとの改修周期を目安にし、施設の部位別の仕様や機能に応じて効果的な保全を行っていくこととします。

(資料1) 主要保全部位ごとの改修周期

	対象部位例	改修周期目安
建築	屋上防水、屋根塗装	20年
	外壁（シーリング含む）	20年
電気	配電盤、変圧器、コンデンサ	30年
	自家発電装置、静止形電源装置	30年
	自動火災報知装置、非常放送設備	20年
	エレベーター	25～30年
機械	空調・換気設備	20～30年
	給水管、排水管等	25～30年
	屋内消火栓、ポンプ、スプリンクラー	20～30年

3-(5) 優先順位の基準

施設を適切に維持管理していくには、適切な時期に工事を実施する必要がありますが、施設の老朽化が進み大規模改修や建替えなどに要する費用の増大が見込まれます。限られた財源の中で、計画的に施設の保全を進めるため、修繕・大規模改修・建替えの優先順位は、施設の劣化状況調査による評価と、建物の竣工や直近の改修工事实施からの経過年数によって定めることとし、経費の縮減・平準化の検討を行います。

優先順位の基準や判断材料は、以下の視点により目視確認等を行い、劣化状況を評価します。

視点	判断材料
安全性	災害時や現状のまま放置しておく利用者に対して、人的及び物理的被害を及ぼす恐れがあるもの（例：消防設備の不備）
	施設及び敷地において、悪影響をおよぼす恐れがあるもの（例：換気や通風不足による異臭、機器故障による異音）
	改修により施設の長寿命化・耐震化・機能改善が見込まれるもの（例：屋根防水の改修、外壁塗装、亀裂補修等、躯体の構造的強度の低下防止のための改修）
機能性	設置当初の要求事項が満たせなくなったもの（例：漏水・雨漏り、設備機器の故障による利用停止）
経済性	予防保全によるライフサイクルコストの低減が見込まれるもの（例：早期対応により、損害の拡大・費用増大を防止できるもの）
代替性	施設や機能として替えがきかないまたは故障時において、部品等の確保が困難なもの（例：形式失効等による部品が入手できない）
社会性	市民や社会のニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなったもの（例：面積や部屋数の不足、LED電灯への交換、ユニバーサルデザイン化、省エネルギー化等）

4章 計画の推進

4-（1）管理計画・再配置計画との連動

本計画は1-（2）計画の位置づけにもあるように、管理計画及び再配置計画と相互に連動していく必要があります。

特に再配置計画での施設の運用方法や整理統合の方針及び公共施設維持改修プランで示す改修等年度に先立ち、維持管理・改修等の是非・時期・部位などの検討を行い、その結果を受けて保全措置を講じるよう連動を図っていきます。

4-（2）すでに策定済みの個別施設計画（長寿命化計画）との連動

既存の個別施設計画がある施設も、予算の平準化の見通しを立てるため、公共施設維持改修プランに含め検討を行うとともに、本計画の趣旨を踏まえ整合性を図りながら、適宜見直しを行います。

4-（3）施設情報の一元化・共有

現在は、各施設の情報はそれぞれの担当部署ごとに管理されており、全庁的な点検・診断等の基準がなく、改修等の対応が施設により異なっています。今後、施設ごとに劣化状況調査票等の統一的な基準による施設の現状把握に努め、修繕履歴情報を含む施設カルテを作成し固定資産台帳とともに財務課で一元化し、維持管理・更新等について公共施設維持改修プランを活用しながら、調整を行います。

4-（4）予算との連動

公共施設維持改修プランは、いつごろどのような予防保全のための改修等が必要なのかの目安を記載しているもので必ずしも計画通りに行われるものを保証するものではありません。

今後、施設カルテや利用状況等の管理データ、劣化状況調査結果、優先順位の基準等に照らし、公共施設維持改修プランに基づく改修等の実施時期を目安に、毎年度の予算を具体化していきます。

施設の改修等の予算化にあたっては、施設情報を基に財務課と事前に協議することをルール化し、財政計画との連動を図りながら総合的かつ計画的な調整を行うとともに、全庁的に共有し計画の推進に努めます。

また、施設によって詳細な修繕計画を立てる必要があるものについては、本計画期間中に計画を策定し、実施時期や経費の検討を行います。

4－(5) 計画の進捗管理と見直し

本計画を着実に進めていくためには、PDCA（PLAN：計画、DO：実行、CHECK：検証、ACTION：改善）サイクルにより日常的な取り組みとして定着させることが重要です。

こうしたPDCAサイクルを進めていくためには、施設管理データを活用し、点検・修繕・改修等が行われた際には、随時その情報を更新し、計画の進捗を検証していきます。

5章 施設類型ごとの個別施設計画（公共施設維持改修プラン）

1 市民文化系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	勤労者研修センター	生涯学習課	●		1986	RC造 2階	1,268	適合
2	勤労青少年ホーム	生涯学習課		●	1972	RC造 2階	788	不適合
3	関山コミュニティセンター	生涯学習課	●		1978	RC造 2階	576	適合
4	原通コミュニティセンター	生涯学習課	●		1982	RC造 2階	582	適合
5	新井克雷管理センター	生涯学習課		●	1972	RC造 2階	627	不適合
6	大鹿克雷管理センター	生涯学習課		●	1977	RC造 2階	392	適合
7	大鹿交流館	生涯学習課	●		1996	木造 高床平屋	351	適合
8	妙高市文化ホール	生涯学習課	●		1983	SRC造 3階	4,101	適合
9	新井総合コミュニティセンター (妙高市図書館)	生涯学習課	●		1983	RC造 2階	2,846	適合
10	妙高高原メッセ	妙高高原支所	●		2003	S造 2階	1,870	適合
11	妙高高原メッセ雁木	妙高高原支所	●		2018	S造 平屋	154	適合
12	旧高齢者生産活動センター	福祉介護課		●	1979	RC造 2階	852	不適合
13	高齢者生産活動センター	福祉介護課		●	1979	RC造 4階	801	適合
14	姫川原コミュニティセンター	総務課		●	1979	RC造 4階	352	適合
15	和田コミュニティセンター	総務課		●	1979	RC造 2階	454	適合
16	菅沼コミュニティセンター	総務課		●	1984	S造 2階	162	適合
17	広島コミュニティセンター	総務課		●	1985	S造 2階	225	適合
18	矢代コミュニティセンター	総務課		●	1988	S造 平屋	819	適合
19	矢代西部生活改善センター	総務課		●	1977	木造 2階	200	不適合
20	就業改善センター	総務課		●	1976	RC造 2階	449	不適合
21	上小沢林業集落センター	総務課		●	1977	S造 2階	207	不適合
22	農村婦人の家	総務課		●	1979	S造 2階	261	不適合

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
23	上中集落研修センター	総務課		●	1982	木造 2階	159	適合
24	東関集落センター	総務課		●	1991	木造 2階	142	適合
25	大沢新田集落センター	総務課		●	1991	木造 2階	129	適合
26	長沢原集落センター	総務課		●	1992	木造 2階	139	適合
27	楡島集落センター	総務課		●	1992	木造 2階	128	適合
28	中横山集落センター	総務課		●	1994	木造 2階	118	適合
29	志農村活動センター	総務課		●	1997	木造 2階	245	適合
30	下平丸コミュニティセンター(白 岩会館)	総務課		●	1997	木造 2階	215	適合
31	上新保コミュニティセンター	総務課		●	2001	RC造 2階	217	適合
32	瑞穂会館	総務課		●	1981	S造 2階	154	適合
33	長沢会館	総務課		●	1982	S造 2階	296	適合
34	西野谷会館	総務課		●	1984	木造 2階	189	適合
35	両善寺会館	総務課		●	1986	木造 2階	184	適合
36	坪山集落センター	総務課		●	1990	木造 2階	149	適合
37	大濁集落センター	総務課		●	1991	木造 2階	184	適合
38	三本木会館	総務課		●	1992	木造 2階	161	適合
39	杉野沢総合センター	総務課		●	1974	SRC造 2階	702	不適合
40	二俣会館	総務課		●	2003	S造 2階	585	適合
41	農村環境改善センター(斐太歴史 民俗資料舎)	総務課		●	1981	RC造 2階	1,490	適合
42	水上コミュニティセンター	総務課	●		2018	S造 平屋	857	適合
43	泉会館	総務課		●	1984	S造 2階	191	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

妙高市文化ホールや新井総合コミュニティセンターなど、市民のレクリエーション活動や学習活動等の場として利用されている施設は、市の文化振興拠点としての活動促進や交流の推進を図るため、長期使用に向けた維持管理を行います。

妙高市図書館については、生涯学習拠点としての機能に加え、まちづくりや地域活性化につながる交流拠点となるよう、再配置を進めます。

【その他施設】

各集落の集会施設については、地元自治会に指定管理委託を行いながら、施設使用に必要な維持管理を行います。

当初の設置目的が果たされた施設については、耐震基準に適合せず耐震補強工事に多額の費用を要することから、建物は撤去する方針です。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
1	勤労者研修センター	●		⊕給水ポンプ	⊕受水槽、ボイラー					⊕大規模	
2	勤労青少年ホーム		●		解体方針あり						
3	関山コミュニティセンター	●									
4	原通コミュニティセンター	●									
5	新井克雪管理センター		●		解体方針あり						
6	大鹿克雪管理センター		●								
7	大鹿交流館	●									
8	妙高市文化ホール	●				⊕電気等	⊕電気等	⊕電気等			
9	新井総合コミュニティセンター(妙高市図書館)	●		⊕空調	⊕備品					妙高市図書館 再配置方針あり	
10	妙高高原メッセ	●			⊕冷房設備				⊕ボイラー		
11	妙高高原メッセ雁木	●									
12	旧高齢者生産活動センター		●		解体方針あり						

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
13	高齢者生産活動センター		●							
14	姫川原コミュニティセンター		●							
15	和田コミュニティセンター		●							
16	菅沼コミュニティセンター		●							
17	広島コミュニティセンター		●							
18	矢代コミュニティセンター		●	⑤ 外壁 塗装						
19	矢代西部生活改善センター		●							
20	就業改善センター		●	解体方針あり						
21	上小沢林業集落センター		●							
22	農村婦人の家		●							
23	上中集落研修センター		●							
24	東関集落センター		●							
25	大沢新田集落センター		●							
26	長沢原集落センター		●							
27	楡島集落センター		●							
28	中横山集落センター		●							
29	志農村活動センター		●							
30	下平丸コミュニティセンター(白岩会館)		●							
31	上新保コミュニティセンター		●							
32	瑞穂会館		●							
33	長沢会館		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
34	西野谷会館		●							
35	両善寺会館		●							
36	坪山集落センター		●							
37	大濁集落センター		●							
38	三本木会館		●							
39	杉野沢総合センター		●	解体方針あり						
40	二俣会館		●							
41	農村環境改善センター（斐太歴史民俗資料館舎）		●							
42	水上コミュニティセンター	●								
43	泉会館		●							

凡例 (修)修繕箇所…修繕または更新 (長)大規模…長寿命化大規模改修

2 社会教育系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	関川関所道の歴史館	生涯学習課	●		1997	木造一部 RC造2階	602	適合
2	雪国民俗資料館	生涯学習課		●	1992	RC造一部 木造平屋	213	適合
3	妙高高原郷土資料館	生涯学習課		●	1970	RC造 3階	417	不適合
4	斐太歴史民俗資料館収蔵庫	生涯学習課		●	1983	木造 2階	163	不適合
5	斐太歴史の里総合案内所	生涯学習課	●		1989	RC造 平屋	116	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

関川関所道の歴史館、斐太歴史の里総合案内所は、今後も継続的にサービス提供を行うため、現状の管理体制を維持し計画的な改修、修繕により長期間の使用が可能となるよう適切に管理を行うとともに、施設の魅力を高め、催し物の企画など管理運営団体と連携しながら、利用促進を図ります。

【その他施設】

雪国民俗資料館、斐太歴史民俗資料館収蔵庫については、必要な修繕を行い施設の適正管理に努めます。老朽化の著しい妙高高原郷土資料館は現所蔵品の移転先を確保したうえで廃止撤去を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	関川関所道の歴史館	●					ⓧ施設 リニュー アル			
2	雪国民俗資料館		●		ⓧトイ レ					
3	妙高高原郷土資料館		●	解体方針あり						
4	斐太歴史民俗資料館収蔵庫		●		ⓧ屋根			ⓧ収蔵 庫		
5	斐太歴史の里総合案内所	●			ⓧトイ レ					

凡例 ⓧ修繕箇所…修繕または更新

3 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	妙高高原ふれあい会館	福祉介護課		●	1985	RC造 2階	1,419	適合
2	ほっとランド	環境生活課		●	1997	S造平屋一部 RC造	731	適合
3	交流促進施設友楽里館	農林課	●		1998	木造 2階	1,381	適合
4	山村体験交流施設大滝荘	農林課	●		2003	木造 2階	421	適合
5	自然資源活用型交流促進施設苗名の湯	農林課	●		1997	S造 2階	489	適合
6	妙高山麓都市農村交流施設	農林課	●		2011	S造 1階	449	適合
7	妙高山麓都市農村交流施設野外炊事棟	農林課	●		2011	木造 1階	10	適合
8	くびき野情報館	観光商工課	●		2000	S造 1階	552	適合
9	サテライト妙高	観光商工課	●		2005	RC造 1階	1,593	適合
10	レストランホンドリス	観光商工課		●	1983	RC造 1階	221	適合
11	関山駅観光案内所	観光商工課		●	1985	RC造 2階	160	適合
12	高谷池ヒュッテ	観光商工課	●		1971	木造 3階	204	適合
13	高谷池ヒュッテトイレ	観光商工課	●		2004	木造 1階	42	適合
14	笹ヶ峰乙見湖休憩舎	観光商工課	●		2004	木造 2階	142	適合
15	赤倉温泉インフォメーションセンター	観光商工課		●	1998	RC造一部 木造2階	227	適合
16	池の平休憩舎	観光商工課		●	1997	木造 1階	106	適合
17	池の平休憩所	観光商工課		●	1997	木造 1階	31	適合
18	東赤倉休憩所	観光商工課		●	1994	木造 1階	25	適合
19	夢見平公衆便所・避難小屋	観光商工課	●		2012	RC造一部 木造2階	60	適合
20	妙高高原観光案内所	観光商工課	●		2018	木造 2階	274	適合
21	新井南体育館	生涯学習課		●	1980	上部S造下部 RC造	1,227	不適合
22	グリーンスポーツセンター	生涯学習課		●	1998	RC造	1,303	適合
23	妙高市総合体育館	生涯学習課	●		2013	RC造 一部S造	6,236	適合

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
24	矢代コミュニティスポーツセンター	生涯学習課		●	1979	RC造	269	適合
25	姫川原コミュニティスポーツセンター	生涯学習課		●	1979	S造 一部RC造	570	適合
26	妙高ふれあいパーク	生涯学習課	●		1993	RC造	5,450	適合
27	妙高高原体育館	生涯学習課	●		2016	SRC造	4,853	適合
28	妙高高原体育館分館	生涯学習課		●	1978	RC造	2,170	不適合
29	赤倉体育センター	生涯学習課	●		1976	RC造	3,348	適合
30	杉野沢トレーニングセンター	生涯学習課	●		1991	RC造	2,880	適合
31	水夢ランドあらい	生涯学習課	●		1994	RC造 2階建	1,958	適合
32	妙高高原イベント備品倉庫	観光商工課		●	1997	木造 2階	67	適合
33	新井総合公園体育館	生涯学習課		●	1997	RC造	1,102	適合
34	新井総合公園管理棟	生涯学習課		●	1981	RC造	326	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

体育施設は、指定管理者等により適切な管理運営がなされており、観光振興施設は、観光案内など観光情報の発信や食堂、休憩所、温浴施設など多様なサービスを提供しています。

誘客への活用や地域活動の活性化に向け、積極的な施設利用を進めるとともに、予防的かつ計画的な修繕を行います。

【その他施設】

年数が経過している施設は、利用者が安全で快適に利用できる施設として必要な修繕を行うとともに、公共サービスとしての必要性や利用状況に加え、民間施設の状況を考慮しながら、継続活用または移管、譲渡、廃止等を検討します。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
1	妙高高原ふれあい会館		●	⊗非常照明							
2	ほっとランド		●		⊗ろ過器						⊗ろ過器
3	交流促進施設友楽里館	●				⊗屋根塗装					⊗温泉設備
4	山村体験交流施設大滝荘	●			⊗源泉管						⊗長修繕①
5	自然資源活用型交流促進施設苗名の湯	●					⊗屋根塗装		⊗温泉設備		
6	妙高山麓都市農村交流施設	●									
7	妙高山麓都市農村交流施設野外炊事棟	●									
8	くびき野情報館	●			⊗長修繕①						
9	サテライト妙高	●		⊗トップライト	⊗空調設備						⊗長修繕①
10	レストランホンドリス		●	解体方針あり							
11	JR関山駅観光案内所		●								
12	高谷池ヒュッテ	●									
13	高谷池ヒュッテトイレ	●									
14	笹ヶ峰乙見湖休憩舎	●			⊗外部塗装						⊗長修繕①
15	赤倉温泉インフォメーションセンター		●								
16	池の平休憩舎		●		⊗外壁						
17	池の平休憩所		●		⊗外壁						
18	東赤倉休憩所		●								
19	夢見平公衆便所・避難小屋	●									
20	妙高高原観光案内所	●									
21	新井南体育館		●	解体方針あり							

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
22	グリーンスポーツセンター		●	ⓧ排煙窓		ⓧ内壁			ⓧ屋根塗装	
23	妙高市総合体育館	●						ⓧアリーナ床	ⓧ屋根防水	
24	矢代コミュニティスポーツセンター		●							
25	姫川原コミュニティスポーツセンター		●						ⓧアリーナ床	ⓧ屋根塗装
26	妙高ふれあいパーク	●		ⓧ自火報	ⓧ天井、床				ⓧテニスコート	ⓧ運動場
27	妙高高原体育館	●								ⓧアリーナ床
28	妙高高原体育館分館		●	解体方針あり						
29	赤倉体育センター	●		ⓧトイレ			ⓧ屋根塗装			ⓧ浄化槽
30	杉野沢トレーニングセンター	●					ⓧ床			
31	水夢ランドあらい	●			ⓧトイレ				ⓧスライドウォール	
32	妙高高原イベント備品倉庫		●							
33	新井総合公園体育館		●							
34	新井総合公園管理棟		●							

凡例 ⓧ修繕箇所…修繕または更新 ⓧ大規模…長寿命化大規模改修
 ⓧ長修繕①…長寿命化修繕

4 産業系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	地域活性化施設深山の里	農林課	●		1998	木造 2階	183	適合
2	地域活性化施設長沢茶屋	農林課	●		1991	S造 2階	258	適合
3	農業振興施設四季彩館ひだなん	農林課	●		2000	木造 1階	231	適合
4	四季彩館ひだなん農産物直売所	農林課	●		2003	木造 1階	66	適合
5	寸分道集落開発センター	農林課		●	1985	木造 2階	99	適合
6	上平丸集落センター	農林課		●	1980	RC造 2階	266	不適合
7	生産物直売施設（杉野沢地内）	農林課	●		1993	S造 2階	334	適合
8	妙高市野菜集出荷場（大洞原地内）	農林課		●	1980	木造 1階	170	不適合
9	妙高山麓直売センター	農林課	●		2005	木造 1階	450	適合
10	クラインガルテン妙高ラウベ（20棟）	農林課	●		2007	木造 3階	1,288	適合

(2) 施設管理に関する基本的な方針

【長寿命施設】

地域活性化施設や農業振興施設、農産物直売所などは、地元が主体となった収益施設として運営しており、にぎわい創出、交流の場として地域の心の支えとなっていること、また地元の雇用や生産物の販売に結び付き、収入確保の場となっていることから、「地域のこし」の拠点施設として、施設の存続を図るため長期使用に向けた維持管理を行います。

【その他施設】

利用状況等を検証したうえで、各施設の設置目的を踏まえ、必要に応じた修繕等を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	地域活性化施設深山の里	●		⊗エア コン、自 火報						
2	地域活性化施設長沢茶屋	●			⊗トイレ、 床・ 照明	⊗2階広 間		⊗屋根 塗装		
3	農業振興施設四季彩館ひだなん	●								
4	四季彩館ひだなん農産物直売所	●								
5	寸分道集落開発センター		●							
6	上平丸集落センター		●							
7	生産物直売施設(杉野沢地内)	●			⊗加工 設備		⊗屋根 塗装			
8	妙高市野菜集出荷場(大洞原地内)		●							
9	妙高山麓直売センター	●								Ⓛ修繕 ①
10	クラインガルテン妙高ラウベ	●		⊗外壁、 屋根塗装	⊗外壁、 屋根塗装	⊗外壁、 屋根塗装	⊗外壁、 屋根塗装			

凡例 ⊗修繕箇所…修繕または更新 Ⓛ修繕① …長寿命化修繕

5 学校教育系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	旧にしき特別支援学校 (校舎)	こども教育 課		●	1978	S造 1階	1,473	適合
2	旧にしき特別支援学校 (体育館)	こども教育 課		●	1978	S造	350	適合
3	旧猿橋小学校 (校舎)	こども教育 課		●	1985	RC造 3階	1,599	適合
4	旧猿橋小学校 (体育館)	こども教育 課		●	1985	S造	560	適合
5	旧長沢小学校 (校舎)	こども教育 課		●	1982	RC造 3階	1,118	不適合
6	旧長沢小学校 (体育館)	総務課		●	1983	S造	673	適合
7	旧平丸小学校 (校舎)	こども教育 課		●	1969	RC造 3階	1,103	不適合
8	旧平丸小学校 (体育館)	こども教育 課		●	1979	S造	381	不適合
9	旧水原小学校 (校舎)	こども教育 課		●	1977	RC造 3階	1,348	不適合
10	旧水原小学校 (体育館)	こども教育 課		●	1977	S造	458	不適合
11	旧平丸小学校寸分道冬季分校	こども教育 課		●	1978	S造 2階	352	不適合

※ 学校として使用している施設は、「妙高市学校施設長寿命化計画」が策定されています

(2) 施設管理に関する基本的な方針

【その他施設】

耐震性を有さない施設や有効活用が見込めない施設については、地域の意向等に配慮するとともに財源の確保などを検討し、安全性の確保を図りながら、維持管理費を削減するため、解体撤去を行います。

利活用が見込まれる廃校施設については、その適正な進捗を確保し、今後も利活用の促進をしていきます。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	旧にしき特別 支援学校（校 舎）		●							
2	旧にしき特別 支援学校（体 育館）		●							
3	旧猿橋小学校 （校舎）		●							
4	旧猿橋小学校 （体育館）		●							
5	旧長沢小学校 （校舎）		●	解体方針あり						
6	旧長沢小学校 （体育館）		●							
7	旧平丸小学校 （校舎）		●	解体方針あり						
8	旧平丸小学校 （体育館）		●	解体方針あり						
9	旧水原小学校 （校舎）		●	解体方針あり						
10	旧水原小学校 （体育館）		●	解体方針あり						
11	旧平丸小学校 寸分道冬季分 校		●							

6 子育て支援施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	第三保育園	こども教育課		●	1978	RC造 1階	481	適合
2	ひまわり保育園	こども教育課	●		2003	RC造 2階	695	適合
3	旧和田保育園	こども教育課	●		1988	RC造 2階	855	適合
4	斐太南保育園	こども教育課		●	1996	RC造 2階	759	適合
5	矢代保育園	こども教育課		●	1980	RC造 2階	660	適合
6	斐太北保育園	こども教育課	●		1991	RC造 2階	736	適合
7	妙高保育園	こども教育課	●		1981	RC造 2階	970	適合
8	さくらこども園	こども教育課	●		2014	RC造 2階	1,211	適合
9	よつばこども園	こども教育課	●		2015	RC造 2階	1,720	適合
10	和田にじいろこども園	こども教育課	●		2018	RC造 2階	1,586	適合
11	妙高高原こども園(わかば棟)	こども教育課	●		1996	RC造 2階	1,132	適合
12	妙高高原こども園(しらかば棟)	こども教育課	●		2000	W造 1階	558	適合
13	妙高高原こども園車庫	こども教育課		●	1995	SRC造 1階	95	適合
14	旧水上保育園	こども教育課		●	1985	RC造 2階	464	適合
15	旧みずほ保育園	こども教育課		●	1982	RC造 1階	342	適合
16	旧水原保育所	こども教育課		●	1986	W造 1階	184	適合
17	旧斑尾高原保育園	こども教育課		●	1984	RC造 2階	295	適合
18	早期療育施設ひばり園	こども教育課	●		1981	RC造	578	適合
19	新井中央小学校区放課後児童クラブ	こども教育課	●		2013	RC造 2階	403	適合
20	斐太南児童館	こども教育課		●	1996	RC造	195	適合
21	青少年学習施設	生涯学習課	●		1998	RC造 2階	1,828	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

築20年以上経過した保育園については、将来の園児数を見極め、統廃合を行い新たなこども園を新設してきました。今後は、適切な時期に予防保全を行うとともに、既存の園についても、大規模改修を行うなど長寿命化を行います。

【その他施設】

閉園園舎のうち、耐震性を有する施設については、地域活動での利用など有効活用が図られていますが、有効活用が見込めない施設は、地域の意向等に配慮しながら計画的に順次撤去を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
1	第三保育園		●		統合						
2	ひまわり保育園	●			修 屋上 防水、外 壁						
3	旧和田保育園	●									
4	斐太南保育園		●	修 冷房 移設	統合						
5	矢代保育園		●		統合						
6	斐太北保育園	●			修 プー ル						
7	妙高保育園	●									
8	さくらこども園	●									
9	よつばこども園	●									
10	和田にじいろこども園	●									
11	妙高高原こども園(わかば棟)	●			修 外壁、 屋根塗装						
12	妙高高原こども園(しらかば棟)	●									
13	妙高高原こども園車庫		●								
14	旧水上保育園		●		解体方針あり						

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
15	旧みずほ保育園		●							
16	旧水原保育所		●		⑤ 屋根 葺替					
17	旧斑尾高原保育園		●							
18	早期療育施設 ひばり園	●		⑤ 床改 修	⑤ 給排 水管修繕					
19	新井中央小学 校区放課後児 童クラブ	●								
20	斐太南児童館		●							
21	青少年学習施設	●								

凡例 ⑤ 修繕箇所…修繕または更新

7 保健・福祉施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	新井ふれあい会館	福祉介護課	●		1992	RC造 2階	3,212	適合
2	高齢者生活福祉センター妙高の里	福祉介護課	●		1995	RC造 2階	1,015	適合
3	長沢いきいきホーム	福祉介護課		●	2012	木造 2階	194	適合
4	いきいきプラザ	福祉介護課		●	1983	RC造4階 地下1階	3,449	適合
5	高齢者福祉施設山なんてんの里 (旧原通小校舎)	福祉介護課		●	1988	RC造 3階	1,877	適合
6	高齢者福祉施設山なんてんの里 (旧原通小体育館)	福祉介護課		●	1988	RC造 2階	719	適合
7	妙高高原保健センター	妙高高原支所	●		2003	S造 2階	742	適合
8	妙高保健センター	妙高支所	●		1989	SRC造 3階	1,087	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

新井ふれあい会館や各保健センターは、多目的な集会施設や市民等が行う会議、学習活動などとしてのニーズも高いことから、大規模改修を行い長期的に使用します。大規模改修を行う際は、他機能の集約の検討を合わせて行います。

【その他施設】

長沢いきいきホームは、公共サービスとしての必要性を明らかにしたうえで、施設の老朽化の状況を踏まえながら、必要な修繕を行います。いきいきプラザは、築30年以上が経過し老朽化も進んでおり、修繕箇所も増加しているため、施設の使用団体との費用負担の在り方について見直すとともに、取壊しについても検討します。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	新井ふれあい 会館	●			⊗ 高圧 ケーブル	⊗ 空調				
2	高齢者生活福 祉センター妙 高の里	●		⊗ 高圧 ケーブル 等						
3	長沢いきいき ホーム		●							
4	いきいきプラ ザ		●							
5	高齢者福祉施 設山なんてん の里(旧校舎)		●							
6	高齢者福祉施 設山なんてん の里(旧体育 館)		●							
7	妙高高原保健 センター	●			⊗ 冷房 設備					
8	妙高保健セン ター	●				⊗ 施設 改修	⊗ 施設 改修			

凡例 ⊗ 修繕箇所…修繕または更新

8 医療施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	妙高診療所	健康保険課		●	1991	木造 3階	506	適合

(2) 施設管理に関する基本的な方針

【その他施設】

建築後 20 年以上経過しているため、今後老朽化の状況に応じた修繕が増加することが考えられます。施設の機能維持を図るため、適切な時期に修繕を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
1	妙高診療所		●	⑩ 駐 車 場改修	⑩ 屋 根・外壁 塗装	⑩ 給排 水管、配 電盤等					⑩ 空 調・照明 自火報

凡例 ⑩ 修繕箇所…修繕または更新

9 行政系施設

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	新井方面隊第1分団器具置場	総務課		●	1998	木造 2階	61	適合
2	新井方面隊第2分団・本部器具置場	総務課		●	2000	木造 2階	94	適合
3	新井方面隊第3分団器具置場	総務課		●	2006	木造 2階	66	適合
4	新井方面隊第4分団器具置場	総務課		●	1991	木造 2階	56	適合
5	新井方面隊第5分団器具置場	総務課		●	1990	木造 平屋	41	適合
6	新井方面隊第6分団器具置場	総務課		●	1999	木造 2階	58	適合
7	新井方面隊第7分団第1部器具置場	総務課		●	1992	木造 平屋	21	適合
8	新井方面隊第7分団第2部器具置場	総務課		●	2010	木造 2階	58	適合
9	新井方面隊第7分団第3部器具置場	総務課		●	2010	木造 2階	58	適合
10	新井方面隊第8分団第1部器具置場	総務課		●	1992	木造 平屋	21	適合
11	新井方面隊第8分団第2部器具置場	総務課		●	1993	木造 平屋	23	適合
12	新井方面隊第9分団第1部器具置場	総務課		●	1994	木造 2階	58	適合
13	新井方面隊第9分団第2部器具置場	総務課		●	1991	木造 2階	56	適合
14	新井方面隊第10分団第1部器具置場	総務課		●	2015	木造 2階	55	適合
15	新井方面隊第10分団第2部器具置場	総務課		●	1999	木造 2階	58	適合
16	新井方面隊第10分団第3部器具置場	総務課		●	1992	木造 2階	56	適合
17	新井方面隊第11分団第1部器具置場	総務課		●	2004	木造 2階	58	適合
18	新井方面隊第11分団第2部器具置場	総務課		●	1991	木造 2階	56	適合
19	新井方面隊第11分団第3部器具置場	総務課		●	1992	木造 2階	50	適合
20	新井方面隊第12分団器具置場	総務課		●	1995	木造 2階	58	適合
21	新井方面隊第13分団第1部器具置場	総務課		●	1995	木造 2階	66	適合
22	新井方面隊第13分団第2部器具置場	総務課		●	1993	木造 平屋	23	適合
23	新井方面隊第14分団器具置場	総務課		●	2001	木造 2階	58	適合
24	新井方面隊第14分団器具置場	総務課		●	1996	木造 2階	58	適合

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
25	新井方面隊第15分団器具置場	総務課		●	1999	木造 2階	58	適合
26	新井方面隊第15分団器具置場	総務課		●	1995	木造 2階	58	適合
27	新井方面隊第16分団器具置場	総務課		●	2008	木造 2階	62	適合
28	新井方面隊第18分団器具置場	総務課		●	1993	木造 2階	58	適合
29	妙高高原方面隊第1分団器具置場	総務課		●	1997	木造 2階	126	適合
30	妙高高原方面隊第2分団器具置場	総務課		●	2000	木造 2階	83	適合
31	妙高高原方面隊第3分団器具置場	総務課		●	1988	木造 2階	140	適合
32	妙高高原方面隊第3分団器具置場	総務課		●	1986	木造 平屋	29	適合
33	妙高高原方面隊第4分団器具置場	総務課		●	1994	木造 2階	120	適合
34	妙高高原方面隊第5分団器具置場	総務課		●	1994	木造 2階	124	適合
35	妙高高原方面隊第7分団器具置場	総務課		●	1993	木造 2階	66	適合
36	妙高高原方面隊第8分団器具置場	総務課		●	1988	木造 2階	66	適合
37	妙高高原方面隊第9分団器具置場	総務課		●	2003	木造 2階	142	適合
38	妙高方面隊第1分団第1部器具置場	総務課		●	2018	木造 2階	66	適合
39	妙高方面隊第1分団第2部器具置場	総務課		●	1993	木造 2階	不明	適合
40	妙高方面隊第2分団第1部器具置場	総務課		●	1987	木造 2階	84	適合
41	妙高方面隊第2分団第2部器具置場	総務課		●	1987	木造 2階	98	適合
42	妙高方面隊第3分団第1部器具置場	総務課		●	2014	木造 2階	58	適合
43	妙高方面隊第3分団第1部器具置場	総務課		●	1996	木造 2階	76	適合
44	妙高方面隊第3分団第2部器具置場	総務課		●	1983	木造 2階	66	適合
45	妙高方面隊第5分団第1部器具置場	総務課		●	2010	木造 2階	58	適合
46	妙高方面隊第5分団第2部器具置場	総務課		●	1986	木造 2階	85	適合
47	妙高方面隊第5分団第2部器具置場	総務課		●	2001	木造 2階	不明	適合
48	妙高方面隊第6分団第1部器具置場	総務課		●	1981	木造 2階	47	適合

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
49	妙高方面隊第6分団第2部器具置場	総務課		●	2012	木造 2階	58	適合
50	妙高方面隊第7分団器具置場	総務課		●	1991	木造 2階	79	適合
51	妙高方面隊第8分団器具置場	総務課		●	1985	木造 2階	70	適合
52	妙高方面隊第8分団器具置場	総務課		●	1972	木造 2階	29	不適合
53	妙高方面隊斑尾班器具置場	総務課		●	1988	木造 2階	97	適合
54	妙高市役所庁舎	総務課	●		2008	RC造 地上6階 地下1階	9,334	適合
55	妙高市役所雁木	総務課	●		2008	RC造 1階	385	適合
56	妙高市役所車庫	総務課		●	2010	S造 1階	137	適合
57	妙高市役所ピロティ	総務課	●		2013	RC造 1階	67	適合
58	松山ヘリポート資材庫	農林課		●	2002	木造 1階	16	適合
59	イベント備品倉庫	観光商工課		●	1969	S造 2階	485	不適合
60	妙高市除雪備品倉庫	建設課		●	1961	S造	931	不適合
61	高柳防災倉庫	建設課		●	1994	S造	211	適合
62	渋江川取水施設用ポンプ室	建設課		●	2000	S造	113	適合
63	コミュニティ防災センター備蓄資材倉庫	建設課		●	1980	S造	301	不適合
64	ロータリ除雪車格納庫	建設課		●	2002	木造 1階	36	適合
65	市道石塚団地西線・西中通線消雪パイプポンプ小屋	建設課		●	1999	RC 1階	8	適合
66	除雪用機械栗原格納庫	建設課		●	1985	木造 1階	19	適合
67	除雪用機械広島格納庫	建設課		●	1986	木造 1階	19	適合
68	月岡防災ステーション	建設課	●		1999	木造 1階	259	適合
69	妙高高原住宅	こども教育課		●	1994	RC造 3階	976	適合
70	妙高住宅	こども教育課		●	1989	RC造 地下1階、 地上2階	179	適合
71	旧妙高高原支所庁舎	妙高高原支所		●	1977	RC造 2階	953	不適合

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m)	耐震基準
72	坂下倉庫	妙高支所		●	1990	木造平屋	139	不適合
73	妙高支所庁舎	妙高支所	●		1989	SRC造3階	2,680	適合
74	妙高高原支所車庫	妙高高原支所		●	2005	S造平屋	44	適合
75	妙高高原支所(妙高高原メッセ)車庫	妙高高原支所		●	2003	S造2階	204	適合
76	妙高高原支所(妙高高原メッセ)ガレージ	妙高高原支所		●	2018	S造平屋	46	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

市役所庁舎、妙高支所庁舎をはじめ、自治体運営、災害時等の防災拠点として重要な役割を担う施設については、防災・災害対策を考慮し、機能の維持・向上を図ります。

【その他施設】

消防器具置場は、耐震基準を満たすほか、今後老朽化が進むことから、災害時に耐える施設強度を確保するとともに、地域の消防・防災活動の拠点として機能を維持します。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	新井方面隊第1分団器具置場		●							
2	新井方面隊第2分団・本部器具置場		●							
3	新井方面隊第3分団器具置場		●							
4	新井方面隊第4分団器具置場		●							
5	新井方面隊第5分団器具置場		●							
6	新井方面隊第6分団器具置場		●							
7	新井方面隊第7分団第1部器具置場		●							
8	新井方面隊第7分団第2部器具置場		●							
9	新井方面隊第7分団第3部器具置場		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
10	新井方面隊第8分団第1部器具置場		●							
11	新井方面隊第8分団第2部器具置場		●							
12	新井方面隊第9分団第1部器具置場		●							
13	新井方面隊第9分団第2部器具置場		●							
14	新井方面隊第10分団第1部器具置場		●							
15	新井方面隊第10分団第2部器具置場		●							
16	新井方面隊第10分団第3部器具置場		●							
17	新井方面隊第11分団第1部器具置場		●							
18	新井方面隊第11分団第2部器具置場		●							
19	新井方面隊第11分団第3部器具置場		●							
20	新井方面隊第12分団器具置場		●							
21	新井方面隊第13分団第1部器具置場		●	修)屋根						
22	新井方面隊第13分団第2部器具置場		●							
23	新井方面隊第14分団器具置場		●							
24	新井方面隊第14分団器具置場		●							
25	新井方面隊第15分団器具置場		●							
26	新井方面隊第15分団器具置場		●							
27	新井方面隊第16分団器具置場		●							
28	新井方面隊第18分団器具置場		●							
29	妙高高原方面隊第1分団器具置場		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
30	妙高高原方面隊 第2分団器具置 場		●							
31	妙高高原方面隊 第3分団器具置 場		●							
32	妙高高原方面隊 第3分団器具置 場		●							
33	妙高高原方面隊 第4分団器具置 場		●							
34	妙高高原方面隊 第5分団器具置 場		●							
35	妙高高原方面隊 第7分団器具置 場		●							
36	妙高高原方面隊 第8分団器具置 場		●							
37	妙高高原方面隊 第9分団器具置 場		●							
38	妙高方面隊第1 分団第1部器具 置場		●							
39	妙高方面隊第1 分団第2部器具 置場		●							
40	妙高方面隊第2 分団第1部器具 置場		●							
41	妙高方面隊第2 分団第2部器具 置場		●							
42	妙高方面隊第3 分団第1部器具 置場		●							
43	妙高方面隊第3 分団第1部器具 置場		●							
44	妙高方面隊第3 分団第2部器具 置場		●						④建替	
45	妙高方面隊第5 分団第1部器具 置場		●							
46	妙高方面隊第5 分団第2部器具 置場		●							
47	妙高方面隊第5 分団第2部器具 置場		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
48	妙高方面隊第6分団第1部器具置場		●				③建替				
49	妙高方面隊第6分団第2部器具置場		●								
50	妙高方面隊第7分団器具置場		●								
51	妙高方面隊第8分団器具置場		●		③増築						
52	妙高方面隊第8分団器具置場		●		③解体						
53	妙高方面隊斑尾班器具置場		●								
54	妙高市役所庁舎	●		③エレベータ、自動ドア	③防水塗装(南面一部)						
55	妙高市役所雁木	●									
56	妙高市役所車庫		●								
57	妙高市役所ピロティ	●									
58	松山ヘリポート資材庫	●									
59	イベント備品倉庫		●								
60	妙高市除雪備品倉庫		●								
61	高柳防災倉庫		●		③屋根外壁塗装						
62	渋江川取水施設用ポンプ室		●			③屋根外壁塗装					
63	コミュニティ防災センター備蓄資材倉庫		●		③屋根外壁塗装						
64	ロータリ除雪車格納庫		●								
65	市道石塚団地西線・西中通線消雪パイプポンプ小屋		●								
66	除雪用機械栗原格納庫		●		解体方針あり						

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
67	除雪用機械広島格納庫		●		解体方針あり						
68	月岡防災ステーション	●									
69	妙高高原住宅		●								
70	妙高住宅		●								
71	旧妙高高原支所庁舎		●		解体方針あり						
72	坂下倉庫		●								
73	妙高支所庁舎	●				⑩施設改修	⑩施設改修				
74	妙高高原支所車庫		●								
75	妙高高原支所(妙高高原メッセ)車庫		●								
76	妙高高原支所(妙高高原メッセ)ガレージ		●								

凡例 ⑩修繕箇所…修繕または更新 ⑪建替…建て替え施設

10 公園

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	松山水辺ふれあい公園管理棟	農林課		●	2001	木造 1階	162	適合
2	松山水辺ふれあい公園炊事棟	農林課		●	2001	木造 1階	16	適合
3	松山水辺ふれあい公園東屋（3棟）	農林課		●	2002	木造 1階	24	適合
4	高床山森林公園展望台休憩舎	農林課		●	1979	RC造 2階	45	不適合
5	高床山森林公園旧管理棟	農林課		●	1975	S造 1階	88	不適合
6	高床山森林公園作業所（旧レストハウス）	農林課		●	1980	S造 2階	196	不適合
7	高床山森林公園バンガロー（5棟）	農林課		●	1977	木造 1階	62	不適合
8	高床山森林公園炊事棟（バンガロー下）	農林課		●	2010	木造 1階	9	適合
9	高床山森林公園野外炉棟（バンガロー下）	農林課		●	2009	木造 1階	21	適合
10	高床山森林公園材料置小屋	農林課		●	1978	木造 1階	11	適合
11	高床山森林公園湯沸場（旧管理棟横）	農林課		●	2018	木造 1階	10	適合
12	高床山森林公園シャワー室	農林課		●	1985	S造 1階	6	適合
13	高床山森林公園便所（B）	農林課		●	1975	CB造 1階	17	不適合
14	高床山森林公園管理棟	農林課		●	1990	1階RC造 2階木造	215	適合
15	高床山森林公園便所（D）	農林課		●	1998	木造 1階	34	適合
16	高床山森林公園炊事棟（オートキャンプ）	農林課		●	1999	木造 1階	20	適合
17	高床山森林公園炊事棟（キャンプサイト）	農林課		●	2006	木造 1階	14	適合
18	高床山森林公園炊事棟（旧管理棟横）	農林課		●	2006	木造 1階	10	適合
19	梨木農村公園便所	農林課		●	1984	CB造 1階	2	—
20	東長森農村公園便所	農林課		●	1984	CB造 1階	2	—
21	窪松原農村公園便所	農林課		●	1984	FRP	1	—
22	葭八池東屋（2棟）	農林課		●	1996	木造 1階	20	適合
23	葭八池浄水施設	農林課		●	1997	木造 2階	20	適合

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
24	葭八池管理棟	農林課		●	1999	木造 1階	43	適合
25	葭八池休憩舎	農林課		●	1997	CB造 1階	9	適合
26	葭八池便所	農林課		●	1998	CB造 1階	10	適合
27	平丸ブナ林トイレ	農林課		●	2010	木造 1階	2	適合
28	旧東赤倉森林公園東屋	農林課		●	1984	木造 1階	35	適合
29	豊葦遊森の郷管理棟	農林課		●	2001	木造 2階	101	適合
30	豊葦遊森の郷炭管理小屋	農林課		●	2001	木造 1階	40	適合
31	高床山森林公園公園便所(E)	農林課		●	1996	木造 1階	24	適合
32	高床山森林公園かまど棟(キャンプサイト)	農林課		●	2006	木造 1階	10	適合
33	あそびの広場便所	観光商工課		●	1998	RC造 1階	4	適合
34	高床山展望休憩舎	観光商工課		●	1970	S造 1階	10	不適合
35	沼の原湿原公衆便所	観光商工課		●	2010	木造 1階	35	適合
36	赤倉温泉足湯公園公衆便所	観光商工課		●	2007	木造 1階	32	適合
37	東山公園山村広場四阿	観光商工課		●	2000	RC造 1階	15	適合
38	東山公園展望休憩舎	観光商工課		●	1974	RC造 1階	16	不適合
39	新井総合公園	生涯学習課 建設課		●	1981	-	32.50ha	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【その他施設】

公園内の遊具については、事故の発生を未然に防ぐため、点検を継続的に実施し、安全性の確保に努めます。

公衆トイレについては、修繕を行う際は洋式化などの機能向上を検討することとし、管理上の必要性や利用実態等を踏まえ、必要最小限の水準を維持します。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	松山水辺ふれあい公園管理棟		●							
2	松山水辺ふれあい公園炊事棟		●							
3	松山水辺ふれあい公園東屋(3棟)		●							
4	高床山森林公園展望台休憩舎		●							
5	高床山森林公園旧管理棟		●							
6	高床山森林公園作業所(旧レストハウス)		●							
7	高床山森林公園バンガロー(5棟)		●		②建替	②建替	②建替	②建替	②建替	
8	高床山森林公園炊事棟(バンガロー下)		●							
9	高床山森林公園野外炉棟(バンガロー下)		●							
10	高床山森林公園材料置小屋		●							
11	高床山森林公園湯沸場(旧管理棟横)		●							
12	高床山森林公園シャワー室		●							
13	高床山森林公園便所(B)		●	解体方針あり						
14	高床山森林公園管理棟		●							
15	高床山森林公園便所(D)		●							
16	高床山森林公園炊事棟(オートキャンプ)		●							
17	高床山森林公園炊事棟(キャンプサイト)		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
18	高床山森林公園炊事棟（旧管理棟横）		●							
19	梨木農村公園便所		●							
20	東長森農村公園便所		●							
21	窪松原農村公園便所		●							
22	葭八池東屋（2棟）		●							
23	葭八池浄水施設		●							
24	葭八池管理棟		●							
25	葭八池休憩舎		●							
26	葭八池便所		●							
27	平丸ブナ林トイレ		●							
28	旧東赤倉森林公園東屋		●							
29	豊葦遊森の郷管理棟		●							
30	豊葦遊森の郷炭管理小屋		●							
31	高床山森林公園公園便所(E)		●	修 トイ レ						
32	高床山森林公園かまど棟(キャンプサイト)		●							
33	あそびの広場便所		●							
34	高床山展望休憩舎		●							
35	沼の原湿原公衆便所		●							
36	赤倉温泉足湯公園公衆便所		●							
37	東山公園山村広場四阿		●							

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
38	東山公園展望 休憩舎		●							
39	新井総合公園		●	⑩ 野 球 場、芝植			⑩ 陸 上 競技場	⑩ 屋 外 球技場		

凡例 ⑩ 修繕箇所…修繕または更新 ⑪ 建替…建て替え施設

1 1 供給施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m ²)	耐震基準
1	あらい再資源センター	環境生活課		●	1994	処理棟：S造2階 ストックヤード 棟：S造1階	1,087	適合
2	妙高し尿処理場	環境生活課	●		1987	RC造 地下、地上 2階	4,524	適合
3	妙高クリーンセンター	環境生活課	●		1996	RC造(一部 S造) 4階	3,234	適合
4	妙高高原最終処分場	環境生活課		●	2002	S造 2階	7,726	適合
5	道の駅あらい給水施設	観光商工課	●		1999	RC造 1階	69	適合
6	道の駅あらい異物処理施設	観光商工課	●		2000	S造 1階	20	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

廃棄物処理施設は、多種多様な設備・機器により構成され、かつ、その使用状況から劣化速度の速い設備等が多い施設であるため、個々の設備等を適正に保全することで機能を維持し、同時に施設全体として長寿命化を図れるものです。

妙高クリーンセンターについては、特殊な重要設備等の専門的な維持管理が必要であるため、詳細な施設長寿命化計画を平成31年度をめぐりに策定し、延命化に向けた管理を適正に行います。

【その他施設】

その他の廃棄物処理施設についても、経年劣化による設備・機器の補修を適正に行うとともに、処理量の低減と合わせ、より長期に使用できるよう計画的に適時的確な対策を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	あらい再資源センター		●	⑩ 破砕機刃交換等	⑩ 破砕機刃肉盛り等	⑩ コンベア	⑩ 破砕機刃交換	⑩ コンベア	⑩ 破砕機刃購入	⑩ 破砕機刃交換
2	妙高し尿処理場	●		⑩ 破砕機等	⑩ 破砕機、細砂脱水機					
3	妙高クリーンセンター	●		⑩ ごみクレーン整備等	⑩ ごみクレーン整備等	⑩ 大規模改修	⑩ 大規模改修	⑩ 大規模改修	⑩ ごみクレーン整備等	⑩ ごみクレーン整備等
4	妙高高原最終処分場		●							
5	道の駅あらい給水施設	●		⑩ 記録計						
6	道の駅あらい異物処理施設	●				⑩ スクリーン				

凡例 ⑩ 修繕箇所…修繕または更新

1 2 その他の建物系施設

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m)	耐震基準
1	経塚斎場	環境生活課	●		1982	RC造 2階	898	適合
2	恵ため池取水塔	農林課	●		2009	RC造 1階	23	適合
3	恵ため池監視棟	農林課	●		2014	RC造 2階	62	適合
4	恵ため池配水施設	農林課	●		2014	RC造 1階	13	適合
5	松山貯水池管理棟	農林課	●		1998	RC造 2階	82	適合
6	松山貯水池取水塔	農林課	●		1994	S造 1階	28	適合
7	関温泉公衆便所	観光商工課		●	1991	木造 1階	53	適合
8	杉野沢公衆便所	観光商工課		●	1993	RC造 1階	18	適合
9	赤倉駐車場公衆便所	観光商工課		●	1994	木造 1階	55	適合
10	池の平公衆便所	観光商工課		●	1997	木造 1階	56	適合
11	中央駐車場公衆便所	観光商工課		●	1995	RC造 1階	26	適合
12	東赤倉公衆便所	観光商工課		●	1994	木造 1階	27	適合
11	公共用歩廊（アーケード）	建設課	●		2006	S造	1,186	適合
12	旧斑尾高原保育園職員住宅	こども教育課		●	1984	W造 2階	73	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

【長寿命化施設】

経塚斎場については、35年以上経過していますが、重要部分である火葬炉は耐火煉瓦の補修や付属設備の更新等を随時行っており、今後も当面必要な修繕や改修を行いながら継続して使用していきます。

【その他施設】

公衆トイレは、特に観光施設付近に設置されているものについて、老朽化には速やかに対応し、修繕を行う際は洋式化などの機能向上を検討することとします。その他のトイレは、管理上の必要性や利用実態等を踏まえ、必要最小限の水準を維持します。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長寿命	その他	更新等対策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	経塚斎場	●		⊗ 炉内 耐火物、 台車	⊗ 炉内 耐火物、 台車	⊗ 屋根、 外壁、炉 内耐火 物、台車	⊗ 炉内 耐火物、 台車	⊗ 炉内 耐火物、 台車	⊗ 炉内 耐火物、 台車	⊗ 炉内 耐火物、 台車
2	恵ため池取水 塔	●								
3	恵ため池監視 棟	●								
4	恵ため池配水 施設	●								
5	松山貯水池管 理棟	●								
6	松山貯水池取 水塔	●								
7	関温泉公衆便 所		●		⊗ トイ レ					
8	杉野沢公衆便 所		●							
9	赤倉駐車場公 衆便所		●							
10	池の平公衆便 所		●	⊗ トイ レ	⊗ 外壁 塗装					
11	中央駐車場公 衆便所		●							
12	東赤倉公衆便 所		●							
13	公共用歩廊 (アーケード)	●			⊗ 屋根 塗装					
14	旧斑尾高原保 育園職員住宅		●							

凡例 ⊗ 修繕箇所…修繕または更新

1.3 公園（インフラ系施設）

(1) 施設概要

都市公園 14ヶ所

その他公園 45ヶ所

(2) 施設管理に関する基本的な方針

公園内の遊具については、事故の発生を未然に防ぐため、点検を継続的に実施し、安全性の確保に努めます。ベンチ、四阿等についても安全確保を図りながら、管理上の必要性や利便性、利用実態等を踏まえ、必要最低限の水準を維持します。

市民の憩い・交流・レクリエーション・癒しの場として、既存施設の適切な維持・管理、長寿命化の視点を踏まえた更新・改築計画のもと、暮らしに潤いや安心を与える身近な空間としての利用促進・機能充実を図ります。

(3) 公共施設維持改修プラン

施設名	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
都市公園	修繕						
その他公園	修繕						

【参考】既存の個別施設計画

1 小・中・特別支援学校 ※「学校施設長寿命化計画」より抜粋

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	新井小学校 (校舎)	こども教育 課	●		2010	RC 造 2 階	6,860	適合
2	新井小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1993	S 造	1,464	適合
3	斐太北小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1979	RC 造 3 階	1,947	適合
4	斐太北小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1979	S 造	722	適合
5	新井南小学校 (校舎)	こども教育 課	●		2003	RC 造 2 階	2,711	適合
6	新井南小学校 (体育館)	こども教育 課	●		2003	RC 造	617	適合
7	新井北小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1977	RC 造 3 階	2,751	適合
8	新井北小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1978	S 造	805	適合
9	新井中央小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1990	RC 造 3 階	4,572	適合
10	新井中央小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1990	S 造	1,213	適合
11	妙高高原北小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1984	RC 造 3 階	3,465	適合
12	妙高高原北小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1989	RC 造	1,465	適合
13	妙高高原南小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1973	RC 造 3 階	2,947	適合
14	妙高高原南小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1986	S 造	1,032	適合
15	妙高小学校 (校舎)	こども教育 課	●		1983	RC 造 4 階	4,177	適合
16	妙高小学校 (体育館)	こども教育 課	●		1985	RC 造	978	適合
17	新井中学校 (校舎)	こども教育 課	●		1971	RC 造 4 階	7,031	適合
18	新井中学校 (体育館)	こども教育 課	●		1972	S 造	1,863	適合
19	妙高高原中学校 (校舎)	こども教育 課	●		1980	RC 造 3 階	4,600	適合
20	妙高高原中学校 (体育館)	こども教育 課	●		1991	RC 造	2,709	適合
21	妙高中学校 (校舎)	こども教育 課	●		1972	RC 造 3 階	3,496	適合
22	妙高中学校 (体育館)	こども教育 課	●		1974	S 造	1,366	適合

No	施設名	課名	長寿命施設	その他施設	築年	構造及び階数	建物延床(m)	耐震基準
23	総合支援学校(校舎)	こども教育課	●		1981	RC造 3階	2,401	適合
24	総合支援学校(体育館)	こども教育課	●		1981	RC造	708	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

子どもの状況に応じた効果的な学習指導と併せて、快適な環境の中で学べるよう、教室の改修、設備の充実、更新などを行っていきます。

また、今ある施設を長期間に渡って使用していけるよう、施設の長寿命化に向けた整備内容の検討と必要な改修を行います。

(3) 公共施設維持改修プラン

No.	施設名	長寿命	その他	更新等対策							
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)	
1	新井小学校(校舎)	●									
2	新井小学校(体育館)	●									
3	斐太北小学校(校舎)	●					ⓧ大規模	ⓧ大規模			
4	斐太北小学校(体育館)	●					ⓧ大規模	ⓧ大規模			
5	新井南小学校(校舎)	●			ⓧ屋上防水、外壁						
6	新井南小学校(体育館)	●			ⓧ屋根塗装、外壁						
7	新井北小学校(校舎)	●		ⓧ教室改修			ⓧ大規模	ⓧ大規模			
8	新井北小学校(体育館)	●					ⓧ大規模	ⓧ大規模			
9	新井中央小学校(校舎)	●		ⓧ給食室冷房設備							
10	新井中央小学校(体育館)	●			ⓧ屋根						
11	妙高高原北小学校(校舎)	●									
12	妙高高原北小学校(体育館)	●				ⓧ外壁					
13	妙高高原南小学校(校舎)	●						ⓧ大規模	ⓧ大規模		

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
14	妙高高原南小学校(体育館)	●					⊕外壁			
15	妙高小学校(校舎)	●							Ⓜ大規模	Ⓜ大規模
16	妙高小学校(体育館)	●								
17	新井中学校(校舎)	●		⊕給食室冷房設備	Ⓜ大規模	Ⓜ大規模				
18	新井中学校(体育館)	●								
19	妙高高原中学校(校舎)	●			⊕屋根					
20	妙高高原中学校(体育館)	●								
21	妙高中学校(校舎)	●		⊕給食室冷房設備					Ⓜ大規模	Ⓜ大規模
22	妙高中学校(体育館)	●								
23	総合支援学校(校舎)	●								
24	総合支援学校(体育館)	●								

凡例 ⊕修繕箇所…修繕または更新 Ⓜ大規模…長寿命化大規模改修

2 公営住宅 ※「公営住宅等長寿命化計画」より抜粋

(1) 施設概要

No	施設名	課名	長寿命 施設	その他 施設	築年	構造 及び 階数	建物 延床 (㎡)	耐震 基準
1	学校町住宅4号棟	建設課	●		1985	RC造 3階	1,072	適合
2	学校町住宅5号棟	建設課	●		1994	RC造 3階	957	適合
3	田町住宅1号棟	建設課	●		1999	W造 2階	313	適合
4	田町住宅2号棟	建設課	●		1999	W造 2階	313	適合
5	田町住宅3号棟	建設課	●		2000	W造 2階	313	適合
6	石塚住宅	建設課	●		2010	RC造 3階	1,927	適合
7	朝日町住宅	建設課	●		2005	RC造 8階	5,232	適合
8	田口住宅	建設課	●		2002	S造 3階	421	適合
9	中川住宅1号棟	建設課	●		1986	RC+S造 5階	3,163	適合
10	中川住宅2号棟	建設課	●		1986	RC+S造 5階	3,155	適合

(2) 主な施設の管理に関する基本的な方針

公営住宅等の長寿命化に向けては、適切なストックマネジメントの基盤としての公営住宅等ストック状況の的確な把握・管理と、それらを基にした長寿命化のための中長期的な維持管理計画の策定、予防保全的な観点からの定期点検や修繕・改善等の維持管理の推進が重要となります。

短期的には既存の公営住宅等の改善事業を推進するとともに、適切な管理運営に努めていくことを基本的な方針とします。

- ◆公営住宅等の定期点検については、建築基準法に基づき実施するとともに、適宜、予防保全的な管理を実施します。
- ◆公営住宅等の住棟・住戸単位の修繕・改善履歴を整理するとともに、そのデータを団地別、住棟別にデータベース化して整理、活用することによって、計画的で予防保全的な維持管理を進めていきます。

(3) 公共施設維持改修プラン

No	施設名	長 寿 命	そ の 他	更 新 等 対 策						
				H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
1	学校町住宅 4号棟	●					⑩ 給排水管	⑩ 外壁 屋上防水		
2	学校町住宅 5号棟	●			⑩ 給排水管					
3	田町住宅 1号棟	●			⑩ 外壁・屋根 塗装					
4	田町住宅 2号棟	●			⑩ 外壁・屋根 塗装					
5	田町住宅 3号棟	●			⑩ 外壁・屋根 塗装					
6	石塚住宅	●							⑩ 外壁	⑩ 屋上 防水
7	朝日町住宅	●				⑩ 外壁	⑩ 屋上 防水	⑩ 給水管		
8	田口住宅	●								
9	中川住宅 1号棟	●		⑩ 消雪 パイプ	⑩ 給排水管					
10	中川住宅 2号棟	●			⑩ 給排水管					

凡例 ⑩ 修繕箇所…修繕または更新

3 道路 ※「道路舗装維持管理計画」より抜粋

(1) 概要

道路数：市道 延長705,318m
 農道 延長 79,767m
 林道 延長103,946m

(2) 基本的な方針

道路パトロール等の結果を基に、道路の舗装について緊急性・重要性・優先順位を決定し、長寿命化に向けた修繕を行います。パトロール等で把握した道路及び道路付属施設の不具合箇所については、損傷度に応じ、修繕する路線の優先順位を検討し、これに基づき計画的な修繕を実施します。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
市道	改良 修繕						
農道	修繕						
林道	修繕						

4 橋梁 ※「橋梁長寿命化計画」より抜粋

(1) 概要

橋梁数：285橋

(2) 基本的な方針

損傷を早期に把握するため、定期的な点検や日常的な維持管理としてパトロール、清掃などを実施し、損傷が小規模な間に修繕を行う予防保全的な修繕により維持管理を推進します。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
橋梁	修繕						

5 消雪パイプ・流雪溝 ※「消雪施設更新計画」より抜粋

(1) 概要

消雪パイプ延長：53,435m

流雪溝延長：40,023m

(2) 基本的な方針

機械除雪を補完する消雪パイプは、新井地域と妙高地域を中心に整備されています。必要な路線を見極めるとともに、老朽化した消雪パイプは、地下水の適正揚水も考慮しながら、施設の節水対策と計画的な更新を進める必要があります。

流雪溝については、水源や流末の状況を確認しながら、機械除雪困難地区での整備を進めます。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
消雪パイプ	更新 修繕						
流雪溝	整備 修繕						

6 公営企業各事業経営戦略

① 水道 ※「水道事業経営戦略」「簡易水道事業経営戦略」より抜粋

(1) 概要

管路延長：344,425m (上水道)

168,477m (簡易水道)

(2) 基本的な方針

老朽化が進む基幹施設について、計画的な更新や長寿命化対策を行います。

施設の更新にあたっては、ダウンサイジング等を進めるとともに、漏水の著しい地区を中心に、経年管を計画的に更新します。

また、第7次行政改革大綱に基づき、民間活力を活用するため、包括的委託に向けた検討を行うとともに、公営企業の広域化と連携など経営の抜本改革について、今後、近隣の自治体と検討します。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
管路	更新 修繕						
浄水場	更新						

② 下水道 ※「下水道事業経営戦略」「集落排水事業経営戦略」より抜粋

(1) 概要

管路延長：238,274m（下水道）
74,339m（集落排水）

(2) 基本的な方針

老朽化が進む基幹施設について、耐震性の確保と安定的な供用のため、計画的な更新や長寿命化対策を行うとともに、需要の減少が著しい地区について、施設の統合やダウンサイジングを進めます。震災時の破損リスクの高い経年管は、計画的な更新、メンテナンスを行います。

また、第7次行政改革大綱に基づき、民間活力を活用するため、包括的委託に向けた検討を行うとともに、公営企業の広域化と連携など経営の抜本改革について、今後、近隣の自治体と検討します。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
管路	更新 修繕						

③ ガス ※「ガス事業経営戦略」より抜粋

(1) 概要

管路延長：273,848m

(2) 基本的な方針

老朽化が進むガス供給所や地区整圧器について、計画的な更新や長寿命化対策を行います。

管路の更新にあたっては、耐震・耐蝕に劣るジュート巻鋼管を計画的に更新します。

また、第7次行政改革大綱に基づき、民間活力を活用するため、ガス事業の譲渡に向けて検討を行うとともに、公営企業の広域化と連携など経営の抜本改革について、今後、近隣の自治体と検討します。

(3) 公共施設維持改修プラン

	更新等対策						
	H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)	H34 (2022)	H35 (2023)	H36 (2024)	H37 (2025)
管路	更新 修繕						